

回旋偏位検査-自覚的検査 NEW CYCLO TESTS

準備物 赤緑眼鏡(必ず付属のものを使用すること)・NEW CYCLO テスト

説明書では左右眼の色を決めているが、赤半月を基準とするのでやはり偏位のない方に緑ガラスを装用すべきだと思う。でもそうすると半月の傾きは？

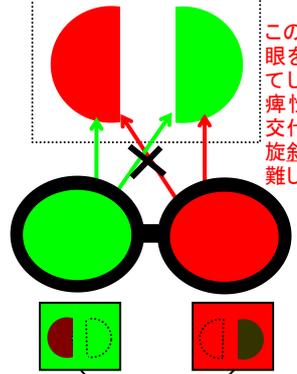
距離は厳密でなくとも良いが約 40cm にて右眼に赤ガラス、左眼に緑ガラスを装用させて、紙面と視線が垂直になるようにしてNo.0の図を見せる

眼位により変動する場合があるので。(特にA-V型)

一方の半月が極端に上下や水平にずれて比較にくい時は、1眼に適当な度のプリズムを装用すると比較しやすいとのこと。この検査は麻痺性斜視には不向きで又、斜位の場合は融像図形があるので回旋偏位も融像してしまう可能性があるから融像図形の設置はできないねえ。

目的 A-V型斜視などに伴う近視での回旋斜位(視)の検出と定量

この検査は固視眼を左眼と決めてしまうので麻痺性でなく固視交代が可能な回旋斜位でないとなし難いね。



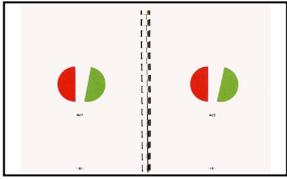
実際の見え方 紙面は両眼では赤緑混色となるので白色となる

赤ガラスからの赤光は白い紙が全体的に赤色となり緑半月は赤色と混ざって黒色となる。そして赤半月は紙の赤色と同化して消える。他眼も同様である。この表の場合、常に赤半月(緑ガラス装用眼)を基準とするので注意。

YES 両半月が平行に見えるか？ NO

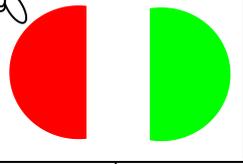
* 右眼又は両眼回旋偏位の場合

傾くのは緑半月とは限らないよ！



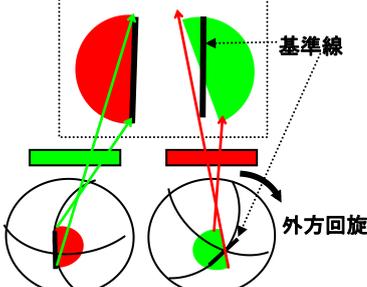
平行に見える

No.1 を見せて確認した方が良い。



回旋偏位0°

例) No.0を見た時の右眼外方回旋斜位(視)の見え方

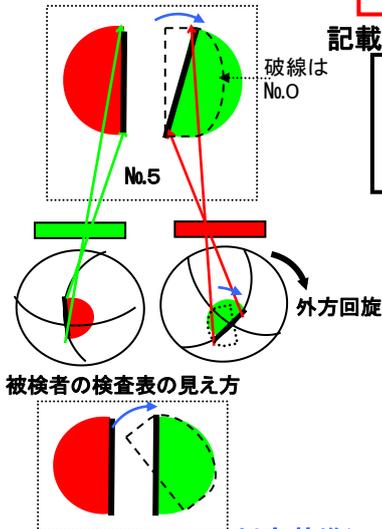


後方から見た図

赤半月(左眼)を基準にするのであれば、右眼の外方回旋の場合、網膜では基準線より向かって左に傾斜しているので、視空間では上下左右反転した図となる。傾きを棒状のもので折り返すと判り易い。

例) 右眼5° 外方回旋斜位(視)

平行に見えた時の実際の検査表の見え方



1方の半月が下開きに見える

1眼又は両眼外方回旋斜位(視)



1方の半月が上開きに見える

1眼又は両眼内方回旋斜位(視)

赤緑ガラスを左右逆にする

以前、本を逆さまにした方が簡単と言いましたが、それは間違いでした。すみません。

両半月が平行に見えるまでNo.1~No.15まで順次各図を見せる

例) No.5で同じになった!

傾きが平行になっている範囲をNo.で表記する場合もあり。

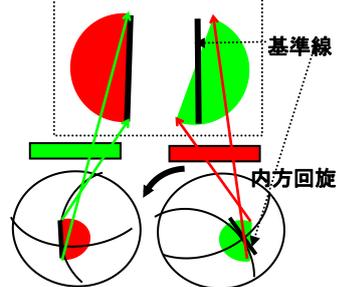
そのNo.の数字が赤半月(緑ガラス装用眼)を基準とした両眼の回旋の和の度数(単位は度)

記載例) New cyclo T excyclo 5° 5° 外方回旋

New cyclo T incyclo 5° 5° 内方回旋

屈折矯正の有無も記載すべきだが、記載は色々。

例) No.0を見た時の右眼内方回旋斜位(視)の見え方

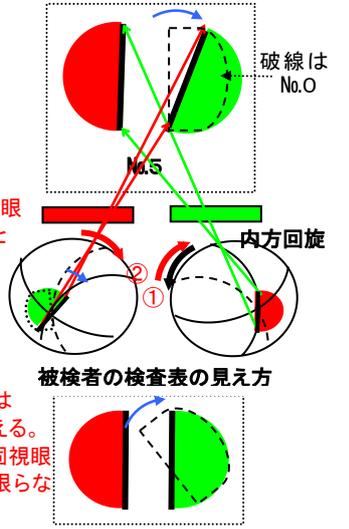


後方から見た図

赤半月(左眼)を基準にするのであれば、右眼の内方回旋の場合、網膜では基準線より向かって右に傾斜しているので、視空間では上下左右反転した図となる。傾きを棒状のもので折り返すと判り易い。

例) 右眼5° 内方回旋斜位(視)

赤緑ガラスを左右逆にすると平行に見えた時の実際の検査表の見え方



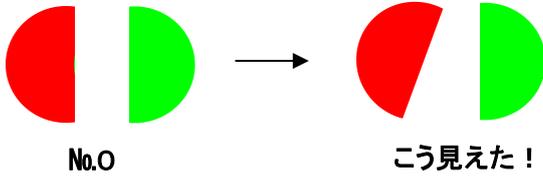
判定基準) 平井淑江: 視能学 P322 での報告

第一眼位で 正常者の平均: 0.33±0.31° 外方回旋偏位

自分の結果を書いておこう!

パンダも混乱したので、グループで考えて OK。

① フローチャート通りの眼鏡装用にてNo.0(左図)を見せた時、右図のように見えた。この時の眼位を判定しなさい。又その場合の検査方法を説明しなさい。



② 左眼の外方回旋斜視の場合、右眼に緑ガラスを装用した場合のNo.0の見え方を図で示しなさい。

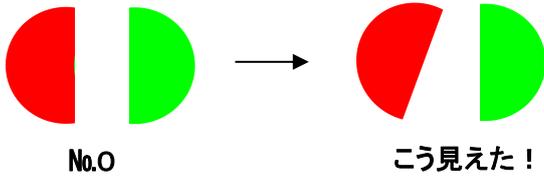


お詫びと訂正です！

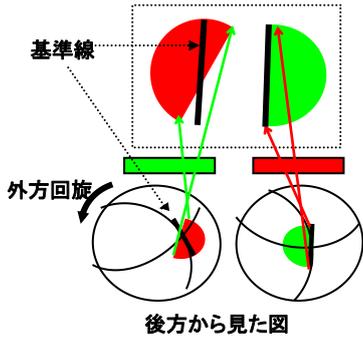
以前、内方回旋の場合、赤緑ガラスを逆にせず本を逆さにした方が判り易いと言いましたが、間違いでした。ますます傾きがひどくなっていくことになります。もし、それを信じて検査している人がいたら深くお詫びします。申し訳ありません。ついでに偏光ガラス逆にする場合は、そのまま上下逆にするか、左右眼入れ替えるならば 180° 回転させてから装用するよう気をつけて下さい！

パンダも混乱したので、グループで考えてOK。

① フローチャート通りの眼鏡装用にてNo.0(左図)を見せた時、右図のように見えた。この時の眼位を判定しなさい。又その場合の検査方法を説明しなさい。



眼位 左眼又は両眼外方回旋斜位(視)



検査方法 ○麻痺性でなく固視交代可能な場合

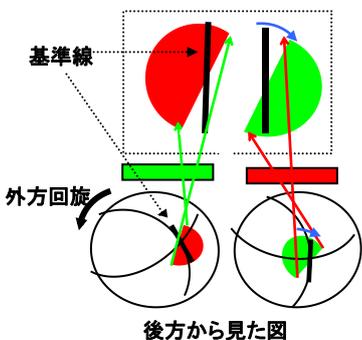
説明

検査表は緑半月(右眼=赤ガラス装用眼)の上方が常に開いてゆき、赤半月(左眼=緑ガラス装用眼)が垂直で不動である。赤半月(左眼)を基準(固視眼)とするので、左眼が内方回旋して固視眼となり、Heringで右眼が外方回旋するので図としては

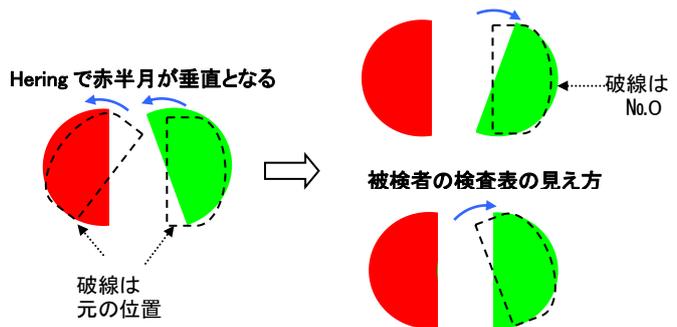
○固視交代がない場合

説明

検査表は緑半月(右眼=赤ガラス装用眼)の上方が常に開いてゆき、赤半月(左眼=緑ガラス装用眼)が垂直で不動である。赤半月(左眼)を基準(固視眼)とするが、左眼が外方回旋のままなので、平行になるまで緑半月(右眼)を開く図を見せてゆくしかない。

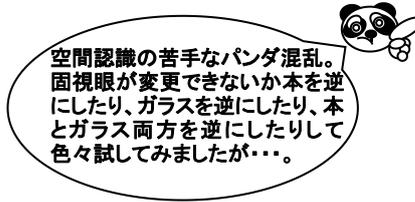


平行に見えた時の実際の検査表の見え方

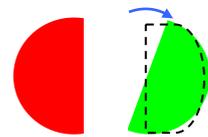


被検者の検査表の見え方

平行に見えた時の実際の検査表の見え方

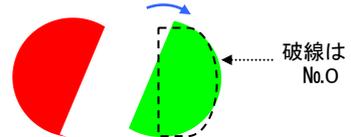


空間認識の苦手なパンダ混乱。固視眼が変更できないか本を逆にしたたり、ガラスを逆にしたたり、本とガラス両方を逆にしたたりして色々試してみましたが...



被検者の検査表の見え方

平行にするので赤半月の傾く角度だけ緑半月は傾むく。実際は赤半月は垂直で不動だが、赤半月が傾いていると被検者は考えているので、そのままの赤半月の傾きが緑半月の傾きとなる。



②左眼の外方回旋斜位(視)の場合、右眼に緑ガラスを装用した場合のNo.0の見え方を図で示しなさい。

